



壱岐高便り

第196号

発行責任者
濱野 正義



携帯
サイトへ

長崎県立壱岐高等学校

[TEL] 0920-47-0081

長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触88

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言



大人になる君たちへ

校長 濱野 正義



令和4年3月1日、壱岐高校から74回生が巣立ちます。今年は新型コロナウイルス感染予防として、式典では卒業証書を一人ひとりに渡すのではなく、代表生徒による授与に変えて時間を短縮する学校がほとんどのようです。しかし、私は自分の「校長式辞」を短くしてでも、一人ひとりに卒業証書を手渡したい。保護者の方に、我が子が壇上で証書を受け取る凛とした姿を見ていただきたい。そういう訳で、私は式辞で話そうと考えていたものの一部をここに載せて、校長式辞を短縮させてもらうことにします。

74回生の皆さん、卒業は「終わり」ではありません。卒業式を表す英語のcommencementには「始まり」という意味があります。卒業は終わりではなく、新しい人生の始まりなのです。ここで、大人になり新しい場所へと旅立つ君たちに、はなむけの言葉として、君たちに期待することを述べます。

現代は、「感性」の時代だと言われます。「学力・技術」を身につけることが重視されていた時代から、物事に感動する心や自他を尊重する態度など、「美しい心」を身につけることも重要とされる時代になっています。こういう時代だからこそ、学校生活においては部活動や学校行事などの授業以外の場面で様々な経験をすることが、人としての「感性」を豊かにするために、ますます重要になってきているのです。学校生活においては、仲間同士、時には協力し合い、時には反発することで、互いに成長していきます。新たなものや異なるものとの出会いを通して、人は豊かな「感性」を育むのです。

人との触れ合いを例える表現は、たくさんありますが、ここでは「貝」を例にあげます。貝は、自分の体の中にある「異物」に気づき、この異物があることで生じる激痛から逃れようとして、この異物の周りを自分と同じ貝殻の成分で覆うのです。そして、美しい光沢を放つ、あの真珠が出来上がります。豊かな感性は、自ら輝くとともに他をも輝かせることができるのです。

3年生のみなさん、君たちは、壱岐高校での部活動や学校行事で、仲間と切磋琢磨することにより、一人ひとりの中に輝く真珠を作ってきたのです。卒業後も、壱岐高校での経験を活かして、多くの新たな人たちと出会い、美しい真珠を作り続けて欲しいと思います。20年後、君たちは30代後半でまさに社会の中心となっているはずで、この壱岐高校で出会った仲間をこれからも生涯の宝とし、各地域で活躍することを期待しています。

卒業式の校長式辞では、「誠実さ」について話をするつもりです。それに関連して、八木橋雄次郎の「通信簿」という詩を贈ります。

我が子よ 通信簿に記載された評価がおもしろくないからとて 涙をながすことはやめよ
父は信じている お前はこれまで1円のお金もごまかしたことがなかったことを
友達との約束はいつもはたしてきたことを
そして幼いものをかわいがり 弱いものをいたわってきたことを
この潔白と信義と親切とは 人間として生きていくための至上のものだ
それなのに おまえの通信簿のどこにそのことが記載されているというのだ
わが子よ 涙をながすことはやめよ
おまえの父と母がめざしている
もっともっと大きな通信簿におかって 歩いていこうではないか



第 3 学 年 よ り

2月は受験本番を迎え、多くの生徒が私立大学や国公立大学の個別試験に臨みました。共通テストを終え、各試験に向けて精一杯努力を重ねた一か月間でした。また、学年末考査を終えた生徒を対象に、2月9日(水)にはテーマ研究発表会を実施し、一人ひとりが将来の自分の職業や社会貢献をテーマにプレゼンテーションを行いました。卒業後に、「やりがいのあることで社会に貢献する人材」となってくれることを期待しています。

保護者の皆様、高校生活の3年間、74回生に関する様々な教育活動へのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。また、日ごろからお子様を陰ながら温かいお気持ちで支えていただいたことについても厚くお礼申し上げます。本日、3月1日(火)に卒業証書授与式が挙行されます。お子様一人ひとりが凛とした姿で、そして笑顔で吉崎高校から次の一步を踏み出してくれることを切に願っています。



Survive the New Epoch



先日、京都府立亀岡高等学校の2年生とオンラインで交流しました。亀岡高生は昨年未修学旅行で来島しており、本来であれば対面で交流する予定でしたが、コロナ禍によりこの形式となりました。直接会えないのは残念でしたが、総合的な探究の時間の成果発表等の後に自由に話す機会があり、笑顔で交流できました。短時間とはいえ、他県の同世代との関わりは貴重な体験だったと思います。

保護者の皆様、時差登校や不定期の部活動、校外での対外模試等、通常と異なる動きにご対応いただき誠に有難うございます。最終学年目前です。引き続きご支援お願いいたします。



亀岡高校の生徒と話をしている生徒たち

第 1 学 年 よ り

1年生では総合的な探究の時間にクラス発表を行いました。この探究活動では11月にグループを作り、グループごとにテーマ研究を行ってきました。これらのテーマは日ごろ、生徒の皆さんがやってみようと思ったこと、調べてみたい点と疑問に感じたことから出発したものです。独創的なテーマやちょっと気になるテーマなど様々ですが、どの班もパワーポイントを利用し、アンケート結果や写真を上手に配置しながら、相手にわかりやすいように発表していました。質疑応答も活発に行われていました。2年生でも探究活動は継続していきますが、今からとても楽しみです。

現在、時差登校や限られた時間での部活動と通常とは異なる学校生活を送っています。時間の使い方が難しい場面があるかもしれません。こういう時こそ、スケジュール帳や日頃の行動を見直してみたいかがででしょうか。空いた時間を上手に活用している生徒もいるようです。

保護者の皆様、1年生も残りわずかとなりました。新年度に向けてやり残すことがないように支援してまいります。



吉崎高寺子屋
国語の様子

第 2 学 年 よ り

1、2月は対外模試や学年末考査、英検(希望者)等、学習に纏わる活動が目白押しでした。続々と生徒の皆さんの手元に結果が届いていますが、結果はどうだったでしょうか。特に、初めてマーク模試がありましたが、時間配分や、マーク記入漏れ等、課題が多く残る内容だったようです。部活動はもちろん、学習も日ごろの積み重ねが大切です。実施毎に丁寧に振り返り、今後の取組に修正をかけて欲しいと思います。

彦岐高Topics!

▼74回生の皆さん、

ご卒業おめでとうございます。

これから新しい場所に向かう皆さんにとって、彦岐高校での思い出がそっと背中を押すものになることを願っています。楽しかった日々は、戻りたいと今を嘆くためのものではなく、前向きに今を頑張るためにあります。強く真っすぐ進んで、豊かな人生を送ってください。卒業おめでとう。出会いに感謝します。

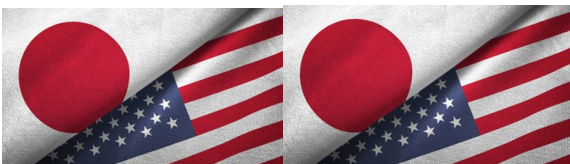
【百崎琳恭先生 有難うございました!】

中国語講師として10ヶ月間尽力して下さった百崎先生が、彦岐高校での最後の授業を終えました。百崎先生は「時間があっという間に過ぎていきました。生徒の皆さんと過ごす中で、自分自身がたくさん成長させてもらいました」と笑顔で話しました。爽やかな百崎先生に生徒たちは憧れと親しみを抱いていました。本当に有難うございました。



~ Shane's column ~ ☕

This month, I had a good opportunity. My middle school teacher in Chicago asked me to do a zoom meeting with her class. I talked with the class about life in Japan, and working as an English teacher. They were most excited to learn about Japanese foods like たこ焼き and 回転焼き. They also asked me about fashion styles in Japan, and Japanese toilets. I was surprised with their questions! Also, in America students move to different classrooms and the teacher stays in the same room all day, the opposite of Japan. However, due to coronavirus, American schools used Japanese style last year. It was interesting to talk about which they like better. It was a lot of fun, and I hope to have more opportunities like this!



3月行事予定

①1年 ②2年 ③3年
帰りのバスは、3月から
19:10 発となります。

1	火	卒業証書授与式 夏時間開始	
2	水	【代休2/27】 学校開放③	
3	木	LHR(生徒支援より)	
4	金	特編Ⅲ期終了	SC
5	土	公務員ヒナ② 学校開放③	
6	日	学校開放③	
7	月	高校入試後期 設営	
8	火	高校入試後期 (生徒自宅学習)	
9	水	高校入試後期 (生徒自宅学習)	
10	木	高校入試後期採点日 (生徒自宅学習)	
11	金		SC
12	土	国公立大後期試験 (学校開放)	★
13	日		
14	月	LHR(卒業生体験発表)+座談会 彦岐高寺子屋①	SSW
15	火	写真撮影 スポ-テラ①②	
16	水	ｽﾗｯｸｽ希望者採寸	
17	木	合格者説明会(AM離島・PM島内) ホームステイ説明会+里親顔合せ会	
18	金		SC
19	土	(学校開放) 文化部合同発表会	★
20	日		
21	月	【春分の日】	
22	火		
23	水	競技大会①②	
24	木	終業式 大掃除 離任式	
25	金	(学校開放)	★
26	土		
27	日		
28	月	(学校開放)	★
29	火	(学校開放)	★
30	水	中国語検定①②	
31	木		

各分掌から

生徒支援部より

第74回生の皆さん、いよいよ卒業です。3年前、入学した時に思い描いた人物へと成長できましたか。どのような成長ができたのか少し考えてみてください。頭に浮かんだ言葉が、これからのあなた自身を支える力となります。

この1年を振り返ってみると、「いつまで…また…」、この言葉が浮かぶ人が多いのではないのでしょうか。3学年は「最後の〇〇」を経験してきました。いくつもの「最後」に対して、悔しい思いをした人、涙を流した人は数え切れないと思います。そのような状況の中、無理やりにでも、「あるだけ、できるだけでも感謝しないと」という気持ちに変えようとしたことで、救われたことは数えきれません。ありがとうございました。全ての経験が財産です。しっかり前を向いて、それぞれのステージで協力し合って、このコロナ禍での経験を将来に活かしましょう。

努力は、成功を約束するものではありません。しかし、成長は約束されています。チャンスを掴み取れるか否かさえも、あなたの姿勢にかかっています。夢を掴むまでひたむきに努力を続け、必ず夢を実現してください。あなたの将来は、あなた自身が創っていきます。最後に、これからの未来が「感謝と思いやり」にあふれる温かい世の中であることを願っています。

第74回生おめでとう！

「All is well.」きょううまくいく！



進路支援部より

寒暖差はあるものの、日中は春の暖かさが感じられるようになってきました。3年生もまた、暖かな春が迎えられよう日々勉強に明け暮れているところです。

国立大学前期試験が終わり、続いて中期試験が3月8日、後期試験が12日に実施されます。私立大学の入試についても2月でほぼ終わり、入試も残すところあとわずかとなりました。3月1日には卒業式を迎えますが、引き続き希望進路実現に向けてサポートしていきます。後期の入試は受験科目も減り、とことんその科目と向き合うことができます。最後まで諦めず学習しましょう。

1・2年生は学年末考査も終わり、次の学年に向けての準備段階となりました。「いつか復習しよう」が「やらなかった」にならないようにこの時期だからこそできる学習をしてください。また、一年間を振り返り、進路についても考えておきましょう。



東アジア歴史・中国語 コース

<オンライン修学旅行を行いました!>

県内企業が中国進出をする際の支援などを行っている長崎県上海事務所の黒川所長様に上海と学校をオンラインで繋いでいただき、オンライン修学旅行を行いました。20世紀に欧米列強が租借地として支配していた際に建設された西洋風の建築物が建ち並ぶ上海の中にある外灘（ワイタン）というところから「Wechat」という中国版のLINEで、日本人経営者が営む料理店からスタートしました。いわば日本の銀座のようなところで、セレブが行き交う町並みを画面越しに眺める生徒達は口々に思っていた中国と違う、と漏らしていました。ここ2年間、上海語学研修が中止となり、なかなか中国へ行くことができていませんが、ようやくホンモノの中国に少し近づくことができました。

